

## のり養殖の支払状況

史上最速の梅雨明けとなった地域が多く、毎日暑い日が続いています。加えて新型コロナウイルスの第7波が懸念されておりますので、体調管理、感染予防対策を万全にしてお過ごしてください。

さて、全国漁連のり事業推進協議会の発表によると、令和3年漁期分の乾のり共販実績は数量が64億枚（前年比99%、8千万枚減）、金額が749億円（前年比111%、72億円増）となっています。令和2年漁期は栄養塩不足による色落ちやコロナ禍での需要減少に伴い、金額が大幅に下落しましたが、令和3年漁期は地域によって実績が大きく異なり、同一県内でも豊漁となった地域がある一方で記録的な不漁となった地域もありました。

こうした状況の中、令和3年度契約の特定のり養殖共済の7月時点での支払いは、共済金が約49億円（前年比58%、36億円減）、積立ふらすの払戻補てん金（国の補てん金を含む）が約46億円（前年比59%、33億円減）、合計で約95億円（前年比58%、69億円減）となっています。過去最高の支払いとなった昨年度と比べると支払共済金、払戻補てん金ともに減少していますが、比較的生産が安定していた近年と比べると、多額の支払いとなりました。

2年連続で不作となっているのり養殖ですが、令和4年漁期分が豊漁となることを願っております。

### 令和4年度の加入実績（6月末累計）

（単位：百万円）

区 分	共済金額			漁業者積立額		
	本年度	前年度	前年比	本年度	前年度	前年比
漁 獲 共 済	71,414	73,396	97%	4,895	4,694	104%
養 殖 共 済	177,802	201,830	88%	7,127	8,863	80%
特 定 養 殖 共 済	2,340	2,262	103%	117	111	106%
漁 業 施 設 共 済	7,311	7,107	103%			
地 域 共 済	5,487	6,760	81%			
合 計	264,353	291,355	91%	12,139	13,668	89%